



SSHマンスリー

スーパーサイエンスハイスクール通信



東京海洋大学



生殖細胞移植実験 (メダカ)



高密度生育実験

特別課外授業「関東研修」(2)

前回は、「夏季特設課外授業 関東研修」前半の「国立科学博物館」「東京大学地震研究所」を紹介したので、今回のマンスリーでは、後半の「東京海洋大学」「日本科学未来館」「SSH生徒研究発表会見学」について紹介します。

東京海洋大学

東京海洋大学は、東京商船大学と東京水産大学が統合した新しい大学です。今回の研修では、「サバからマグロは生まれるか」という講義をしていただき、とても興味深い研究について学ぶことができました。その後、水産資料館を案内していただき、体長十七メートルもあるセミクジラの骨格標本等の貴重な水産生物の標本や、漁具、養殖模型等、数多くの展示品を見ることができました。最後に、研究室で、細胞移植の方法について学び、実際に顕微鏡をのぞきながら作業を行いました。操作が難しく、生徒は悪戦苦闘していました。

日本科学未来館

日本科学未来館は遺伝子、工学、宇宙、医療などに科学について深く学べる施設です。館長は宇宙飛行士の毛利衛さんで、参加体験型の展示を行っており、また、科学コミュニケーションやボランティアの方々それぞれの展示の解説をわかりやすく説明してくれました。印象的だったのが、有機ELパネルを使った世界初の地球ディスプレイのGeoCosmosで、地球の姿をリアルに映



日本科学未来館



ホテルでの研修発表

し出していました。また、二足歩行するASIMOを間近で見ることができ、生徒も興味深そうに見入っていました。

SSH生徒発表会

前回のマンスリーでは、本校科学部がポスター賞を受賞したことをお伝えしましたが、研修ではその発表会を見学しました。SSH指定校一七七校と海外招聘校十五校の代表生徒らが参加していました。生徒たちは同じ高校生の発表に真剣に耳を傾け、疑問点などを質問し、それぞれに驚き、感心していました。今回の関東研修では、それぞれの生徒がそれぞれ違った視点で研修に興味を持ち、取り組んでもらえたと思います。是非、今回の経験を生かして、これからの学生生活に取り組んで欲しいと思います。



SSH 生徒発表会